



2024年8月13日

各 位

会社名 ENECHANGE 株式会社
代表者名 代表取締役会長 平田 政善
(コード番号：4169 東証グロース)
問合せ先 上級執行役員 CFO 丸岡 智也
(TEL 03-6635-1021)

**2024年12月期第2四半期決算発表の延期及び
半期報告書の提出期限延長申請の検討に関するお知らせ**

当社は、下記のとおり、2024年12月期第2四半期決算発表を延期し、また、半期報告書の提出期限延長申請を検討することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 決算発表延期及び半期報告書提出期限延長申請検討の理由

当社は、EV 充電事業において、当社グループが採用する会計方針及びそれに関連する会計処理について、当時の会計監査人であった有限責任あずさ監査法人（以下「あずさ監査法人」といいます。）より、独立性を保った外部調査委員会又は第三者委員会を設置することの要請を受け、また、当社としても、公平性を確保した調査により前提となる事実関係を明らかにするとともに、会計処理の検討過程及び当社の内部統制上の課題を評価していただく必要性を認識し、2024年3月27日、調査委員会を設置し、同年6月21日に同委員会より調査報告書を受領いたしました。

その後、2024年7月5日付け「公認会計士等の異動に関するお知らせ」において開示したとおり、当社は、あずさ監査法人との間で、2024年12月期第1四半期に係る四半期レビュー報告書提出日以降、別途あずさ監査法人が当社に対する書面にて指定する日をもって、監査契約を終了するとともに会計監査人を退任することで7月5日に合意しました。また、2024年7月30日付け「一時会計監査人の選任に関するお知らせ」において開示したとおり、当社は、あずさ監査法人から会計監査人を退任する旨の通知を受け取ったため、7月29日付けであずさ監査法人は当社の会計監査人を退任し、また、当社は、2024年7月30日に、監査法人アヴァンティア（以下「アヴァンティア」といいます。）を当社の一時会計監査人として選任し、同監査法人と2024年12月期半期レビュー手続について協議してまいりました。

上記のとおり、当社といたしましては、半期報告書について、法定の提出期限までに提出することに向け、協議・検討を続けてまいりましたが、2024年7月9日付け「財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備に関するお知らせ」において開示したとおり、2023年12月期の財務報告に係る内部統制に開示すべき重要な不備があり、あずさ監査法人による監査等に想定以上の時間を要した結果、2023年12月期有価証券報告書に関し、提出期限（2024年6月28日）経過後である2024年7月9日に提出することとなりました。これに伴い、あずさ監査法人からアヴァンティアへの引継ぎも遅れてしまったこと、あずさ監査法人が外部調査委員会の調査報告書の内容を踏まえてもなお、重要な虚偽表示の原因となる不正があると判断し、そのため「監査における不正リスク対応基準」に従って、監査手続を実施していることを踏まえ、アヴァンティアとしても、同基準に従って十分な監査が必要となったこと、当社の再発防止策の公表が遅れたことから正式受嘱が遅れたことに伴い、大変遺憾ながら、2024年12月期半期報告書について、金融商品取引法第24条の5第1項の提出期限である2024年8月14日までに、提出することが困難となりました。そのため、今般、2024年12月期第2四半期の決算発表を延期させていただくとともに、半期報告書の提出期限延長について承認申請を検討することとなりましたので、お知らせいたします。

2. 今後の見通し

半期報告書については、2024年8月14日が法定提出期限となっておりますが、関係各所との確認が取れ次第、方向性が固まった段階で速やかにお知らせいたします。

3. 事業計画及び成長可能性に関する事項の開示方針に関して

当社は、2024年7月9日付け「(訂正・数値データ訂正)「2023年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正に関するお知らせ」において開示したとおり、「事業計画及び成長可能性に関する事項」及び未定となっている2024年12月期の業績予想に関しては、2024年12月期第2四半期決算発表の時期での公表を予定しておりました。

しかし、2024年7月29日付け「代表取締役の異動(退任)に関するお知らせ」において開示したとおり、当社は、当社のEV充電事業におけるSPC(EV充電インフラ1号合同会社)を非連結とした従来の会計処理(以下「本件会計処理」といいます。)に起因する一連の問題について、当社代表取締役CEO城口洋平氏(以下「城口氏」といいます。)の当社代表取締役CEOとしての責任を明確化する必要があると判断し、これを踏まえ、城口氏より、当社取締役就任を辞退する旨の申し出があり、取締役会にてこれを受理いたしました。

後任の代表取締役については、平田政善氏(以下「平田氏」といいます。)が代表取締役会長に選定され、また、2024年9月3日(臨時株主総会開催予定日)以降の代表取締役及び新たな経営体制に関して、代表取締役CEO候補として丸岡智也氏及び代表取締役COO候補として曾我野達也氏を選定する方針です。

当社は、本件会計処理に関して会計監査人に事実誤認等を生じさせるに至ったことについて、当社の内部統制及びガバナンスの実効性が不十分であったことに起因したものと深く反省しており、新経営体制の下、同様の事象を未然に防ぐために内部統制の強化を図るとともに、再発防止策を徹底し、十分な検討時間を確保した上で新しい成長戦略を策定し、皆様からの信頼回復に努めてまいります。

また、当社は、2023年12月期有価証券報告書において、EV充電設備の設置資金の調達に係る不確実性が高まっていると判断し、この前提に基づき、EV充電事業に係る固定資産の帳簿価額の全額を減損損失として計上しております。当社は、現在、EV充電設備の設置資金の調達に係る不確実性を解消するため、複数の金融機関とコミュニケーションを行っております。新しい成長戦略は、こうした検討状況も踏まえたものを策定させていただく予定です。

このような状況を踏まえ、「事業計画及び成長可能性に関する事項」に関しましては、臨時株主総会開催日である2024年9月3日の前日迄に公表の上、本臨時株主総会にてご説明させていただく予定です。なお、業績予想に関しましては、2024年12月期第2四半期決算発表と同時期に公表させていただきます。

株主・投資家の皆様をはじめ関係者の皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

以 上